科目コード	R6031	科目名	内部障害理学療法治療学演習				
履修区分	必修	開講期	3年前期	授業回数	15回	単位数	1単位
担当者	江越　正次朗 ・ 馬屋原　康高						
授業の概要	呼吸器疾患、循環器疾患、糖尿病など内部障害における理学療法の評価および治療について学修する。さらに、症例を通して病態に適応する理学療法評価項目の立案、また評価結果に基づいた問題点について、どのような理学療法を展開するのかを問題解決型学習（PBL）形式で学修する。						
DPとの関連	①平和を希求する心と豊かな人間性を身につける						―
	②修得した専門知識・技術を基盤にした総合的臨床能力を身につける						◎
	③高い倫理観をもち、自己を変革しつづける能力を身につける						△
	④地域社会・国際社会と協働し、人々の健康生活のニーズに対応できる能力を身につける						○
	2025年度以降の学則適用者用のDPとの関連を記載しています。2024年度以前の学則適用者は項目順や表現が異なりますので注意してください						
	※DP：ディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与の方針）＝卒業までに身に付けるべき資質・能力						
到達目標	①各内部障害の障害像を説明できるようになる。 ②病態に応じた理学療法評価項目を列挙することができるようになる。 ③病態や評価結果に応じた理学療法プログラムを立案することができるようになる。						
履修上の注意事項	・授業1～12回までは2班に分かれて実施します。 ・講義を欠席した場合、確認テストや課題が実施できないため評価点に影響することを予めご承知おきください。 ・スマートフォン等のカメラ機能を使用した黒板やスライドの撮影は厳禁とします。						

授業計画

回数	講義内容【担当教員】	事前・事後学修
1	呼吸器疾患の病態と評価【馬屋原】	事後学修（1時間）
2	呼吸器疾患の血液データの診かた【馬屋原】	事後学修（1時間）
3	呼吸器疾患の理学所見演習【馬屋原】	事後学修（1時間）
4	運動療法・ADL指導演習【馬屋原】	事後学修（1時間）
5	急性期の呼吸理学療法演習（聴診演習含む）【馬屋原】	事後学修（1時間）
6	神経筋疾患の呼吸理学療法演習（呼吸介助、咳嗽介助含む）【馬屋原】	事後学修（1時間）
7	循環器疾患・血行動態評価のための基礎知識【江越】	事後学修（1時間）
8	循環器疾患の評価(心電図)【江越】	事後学修（1時間）
9	循環器疾患の評価(心肺運動負荷試験)【江越】	事後学修（1時間）
10	循環器疾患に対する理学療法演習【江越】	事後学修（1時間）
11	内分泌疾患評価のための基礎知識【江越】	事後学修（1時間）
12	内分泌疾患に対する理学療法演習【江越】	事後学修（1時間）吸引の手順を確認しておくこと
13	吸引のための基礎知識【馬屋原】	
14	吸引演習	事後学修（1時間）
15	吸引演習	事後学修（1時間）

成績評価方法	演習での活動20%、最終レポート80% ただし、受験資格を満たしていない場合は評価の対象としない。

教科書

書名・著者（出版社）	ISBNコード
PT・OT入門　イラストでわかる内部障害　上杉雅之　監修（医歯薬出版）	978-4-263-26611-3

参考書

教員からのメッセージ	本講義を受講するにあたり、生理学、一般臨床医学Ⅰ・Ⅱ、理学療法評価学Ⅱ・演習Ⅱを復習して受講してください。
教員との連絡方法	馬屋原、江越までお問い合わせください。 西風新都キャンパス　研究棟　4階401号室（馬屋原）、2階201号室（江越） メールアドレス：uma@hcu.ac.jp（馬屋原）、egoshi@hcu.ac.jp(江越)
実務経験のある教員	呼吸理学療法、心臓リハビリテーション、糖尿病およびがん患者に対する理学療法の経験を有する教員が講義いたします。